

平成29年度の主要事業概要

1) まちの活性化

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

《産業活動支援事業》

【新規】近隣市・民間との創業支援広域連携事業 13,990 千円

[産業振興課] P. 113

創業支援事業について、新たに近隣市や民間のインキュベーションオフィスと連携することで、相互でインキュベーションオフィスを利用することを可能とし、リレーセミナーの実施、起業応援団からのサービス提供等、支援の幅を拡充させ、市民の創業活動の活性化を図ります。

【新規】Match とりでチャレンジショップ設置事業 21,600 千円

[産業振興課] P. 113

活気のある起業家が実際にサービスを提供できる場として「Match-Challengeshop」を設置し、市内中心部の新たな活力の創出を図ります。

【新規】市民の仕事場確保支援事業 3,527 千円 [産業振興課] P. 113

市民がインキュベーションオフィスを利用する際に、オフィス利用料の補助を行います。多くの人の事業活動を促進し、市内経済の活性化を図ります。

【継続】Match とりで運営支援事業 13,964 千円 [産業振興課] P. 113

創業支援事業の基盤となる、インキュベーションオフィスの運営に対して補助を行い、より多くの創業の促進や、市内産業の活性化を図ります。

【継続】産業活動支援条例に基づく奨励金事業 46,188 千円

[産業振興課] P. 113

地域経済の発展に寄与する市内企業の積極的な事業拡大に対し、産業活動支援条例に基づき、設備投資に対する施設奨励金及び市民の新規雇用に対する雇用促進奨励金を交付し、地域経済の活性化を図ります。

【継続】買い物弱者支援事業 2,136 千円 [産業振興課] P. 111

既存スーパーの撤退や商店街の衰退に伴い、買い物が困難な地域に、食料品や日用品などの販売を行う移動販売車を巡回させ買い物環境の改善・充実を図ります。

《桑原地区整備推進事業》

【継続】桑原地区整備推進事業 72,940 千円 [都市計画課] P. 123

国道6号と都市計画道路3・4・3号が交差する桑原周辺地区において市の活力を高め、雇用の創出や若者世代の定住を促進するため、大規模な商

業・業務施設を核とした新市街地の創出を図り、事業の実現に向けて、地区内の測量や地盤調査を行う等、支援を進めます。

《取手駅北土地区画整理事業》

【継続】取手駅北土地区画整理事業 441,321 千円 [区画整理課] P. 181

取手駅の西口駅前地区において、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業により、都市基盤の整備を進めます。平成 29 年度は西部地区造成工事や電線共同溝工事、物件移転補償等を行います。

《取手駅北地区建築物整備事業》

【継続】取手駅北地区建築物整備事業 9,872 千円 [中心市街地整備課] P. 182

中心市街地としての取手駅周辺地区にふさわしい都市機能の集積と市街地の持続可能な活性化を図るため、A 街区の共同化建築物事業に向けた参画企業の公募を行うなど地権者組織を支援し、併せて共同化建築物の整備方針を策定します。

《コミュニティバス車両更新事業》

【継続】コミュニティバス使用料 1,407 千円 [都市計画課] P. 124

東北部ルートの一ボックス車両が老朽化していることから、ディーゼル燃料仕様のノンステップ車両の新規リースを行います。利用者の安全を確保するとともに、バリアフリー化や乗車定員の増員（10 人から 30 人）により、利便性の向上を図ります。

《藤代駅北口駅前広場施設整備事業》

藤代駅北口においては、通勤通学者の送迎車の混雑解消や歩行者の安全確保等が課題となっていることから、駅利用者の利便性向上を図るため、交通広場の改修及び駅自由通路に繋がる階段の増設を行い、交通結節機能の充実を図ります。

【継続】藤代駅北口駅前広場施設整備事業 11,010 千円

[中心市街地整備課] P. 129

交通広場改修工事及び階段増設の実施に伴い、地中埋設線の移設が必要となるため、移設工事に対する補償を行います。

《都市計画道路整備事業》

市内の道路網の中心となる都市計画道路を整備することにより、道路交通環境の整備とともに住環境の向上やまちの活性化を図ります。

【継続】都市計画道路 3・4・7 号取手東口城根線整備事業 245,732 千円

[道路建設課] P. 128

【継続】都市計画道路 3・5・23 号北敷・沼附線整備事業 12,993 千円

[道路建設課] P. 129

2) 定住化の推進

《定住化促進住宅補助事業》

【継続】定住化促進住宅補助事業 40,432 千円 [都市計画課] P. 141

良質な新築住宅の取得や中古住宅のリノベーションに対する補助、シニア世代の持ち家を活かした子育て世代への家賃補助等を行い、子育て世代や市内就業者等の定住化を促進し、あわせて魅力ある住環境の整備を図ります。

《産後ケア事業》

【新規】産後ケア事業 5,203 千円 [保健センター] P. 93

産後早期に支援が必要な母子に対し、医療機関でデイケア事業やショートステイ事業を実施し、産後の育児に対する不安の軽減や、産後の安心した子育てを支援します。

《シティプロモーション推進事業》

【継続】シティプロモーション推進事業 11,181 千円

[魅力とりで発信課] P. 28

市のブランドメッセージ「ほどよく絶妙とりで」を市内に定着させ、市外に広く発信するため、イメージアップ戦略を積極的に展開し、市の知名度・魅力度の向上による定住人口の増加を図ります。

《健診・予防接種》

【新規】3歳5か月児健診フッ化物塗布事業 712 千円 [保健センター] P. 92

平成 28 年度より開始した、1歳6か月児健診でのフッ化物塗布事業に続き、3歳5か月児健診でもフッ化物塗布をすることで、継続的な虫歯予防を行います。

【継続】小児インフルエンザ予防接種事業 14,449 千円 [保健センター] P. 90

生後 6 か月から 15 歳までの子どもが、病院でインフルエンザ予防接種を受ける際にかかる料金の一部を助成します。平成 29 年度からは、小児インフルエンザ予防接種の助成額を 1,000 円から 1,500 円に引き上げ、接種率の向上を図ります。

《子育て支援充実事業》

【継続】(仮称) 取手東部保育所及び地域子育て支援センター整備事業

49,989 千円 [子育て支援課] P. 83

吉田保育所・舟山保育所とあわせ、東部地域子育て支援センターの機能を含めた複合施設の整備に着手し、子どもたちの安全安心な保育環境の更なる充実や子育てしやすい環境の整備を図ります。平成 29 年度は、28 年度に引き続き設計を行うとともに、工事影響事前調査に着手します。

【継続】子育てコーディネーター・保育コンサルジュ事業 8,270 千円

[子育て支援課] P. 72

子育て中の親やこれから出産を迎える方に、幼稚園・保育所等の教育・保育施設や地域の子育てサービス等が円滑に利用できるよう、子育て支援センター等の身近な場所で情報の提供を行います。また、必要に応じて相談や助言を行うとともに、適切な専門機関に連絡調整を行いながら総合的な子育て支援を行います。

【継続】多子世帯保育料軽減事業 11,926 千円 [子育て支援課] P. 82

子どもを 3 人以上持つ世帯における 3 歳未満児の保育料を軽減することにより、多子世帯の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進します。

3) 学校教育の充実

《施設整備事業》

【新規】中学校校内 LAN 改修事業 1,820 千円 [学務給食課] P. 159

生徒の教育環境の向上を図るため、小学校に引き続き中学校の校内無線 LAN 改修工事の実設計計を行います。

【新規】中学校武道場非構造部材耐震補強事業 4,800 千円

[教育総務課] P. 159

生徒の安全を確保するため、中学校武道場の天井等落下防止対策の実設計計を行います。

【新規】戸頭中学校校舎大規模改造事業 17,000 千円 [教育総務課] P. 160

生徒の教育環境の向上を図るため、中学校校舎の大規模改造工事の実設計計を行います。

《桜が丘小学校放課後子どもクラブ室移設事業》

【新規】放課後子どもクラブ室移設事業 3,633 千円

[スポーツ生涯学習課] P. 167

現在の桜が丘小学校放課後子どもクラブ室は、開所から 24 年が経過し、

老朽化が著しいため、クラブ室を校舎内に移設し、平成 30 年度から移設先での運営を開始します。

《読書環境整備事業》

【継続】市立図書館と学校図書館とのネットワークの構築 36,190 千円

[図書館]P. 170

学校図書館システムの新規導入により取手市立図書館と学校図書館との連携を図り、学校間の相互利用や学校から市立図書館の図書が借りられるように、図書館ネットワークシステムを稼働し、児童生徒の読書活動を推進します。

《土曜日学習支援事業》

【新規】土曜日学習支援事業 480 千円 [指導課] P. 152

児童に学習の機会と場所を提供し、学習習慣を身に付けるとともに、学力や学習意欲の向上を図るため、退職教員や高校生ボランティア等の地域の協力のもと、土曜日学習支援事業を実施します。

《通学路整備事業》

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

【継続】下高井田向通学路整備事業 50,170 千円 [道路建設課] P. 121

【継続】井野前土井通学路整備事業 40,000 千円 [道路建設課] P. 121

【継続】山王通学路整備事業 60,366 千円 [道路建設課] P. 121

4) 協働と持続可能な自治体運営

《立地適正化計画策定事業》

【新規】立地適正化計画策定事業 10,128 千円 [都市計画課] P. 124

人口減少や少子高齢社会の進展に対応し、持続可能なまちづくりを進めるために、都市の課題を分析し、目指すべき都市構造や商業・医療・福祉等の各種都市機能の誘導策を検討する立地適正化計画を策定します。

《市民協働講座事業》

【継続】市民協働講座事業 300 千円 [市民協働課] P. 34

地域の課題を行政と市民とが協働して解決することが必要となってきたことから、課題解決や市民活動団体の活性化のため、市民協働講座を開催し、市民活動への意欲を高めます。

《シティプロモーション推進事業》

【継続】シティプロモーション推進事業 11,181 千円

[魅力とりで発信課]再掲 P. 28

市民と協働によるシティプロモーションの推進母体を組織して、積極的に市民目線による市の魅力発信を行います。

《ふるさと取手応援寄附金推進事業》

【継続】ふるさと取手応援寄附金推進事業 153,332 千円[財政課] P. 24

市のまちづくりを応援する人々からの寄附を広く募り、多様な事業に活用するための原資として確保・活用していきます。また、寄附者に市の特産品等を御礼品として送ることで、市内産業の活性化を図り、全国に向けて市の魅力を発信していきます。

《公有用地利活用推進事業》

【継続】公有用地利活用推進事業 8,446 千円[政策推進課] P. 29

学校跡地等の公有用地について、今後の利活用計画を立案・策定し、将来を見据えた効果的な利活用を推進します。

5) その他の事業

《安全安心なまちづくり推進事業》

・公共施設整備事業

公共施設の老朽化等に対応するための改修工事等を行い、市民が安心して利用できる施設環境の整備を図ります。

【新規】久賀公民館駐車場整備工事 3,510 千円 [公民館] P. 169

旧久賀テニスコート跡地を駐車場として整備し、利用者の利便性向上を図ります。

【新規】藤代公民館備品購入 10,638 千円 [公民館] P. 168

平成 28 年度に耐震補強・大規模改造工事を実施した藤代公民館の備品を更新し、公民館利用者の利便性向上を図ります。

【継続】市民会館改修工事 76,000 千円 [文化芸術課] P. 166

市民会館の施設・設備の老朽化に対応するため、年次計画を基に修繕、更新を行っています。平成 29 年度は高圧受変電設備改修工事を行うとともに、耐震補強・大規模改造工事の実施設計に着手します。

【継続】取手グリーンスポーツセンター施設整備事業 161,179 千円

[スポーツ生涯学習課] P. 174

取手グリーンスポーツセンターは、オープン後 25 年が経過していること

から、年次的に修繕、設備の更新を行っています。平成 29 年度は空調設備改修工事、第 1・第 2 体育室の床張替工事、音響・照明制御装置の改修工事等を行い、市民の健康増進に寄与します。

【継続】 公園施設長寿命化対策事業 67,862 千円 [水とみどりの課] P. 135

老朽化した公園遊具の修繕や、とがしら公園のトイレ改修工事を行います。

【継続】 大利根住宅改修工事 27,216 千円 [管理課] P. 140

建築後 40 年以上が経過し、老朽化が進んでいる大利根住宅の外壁及び屋根の防水工事を行い居住環境の向上を図ります。

【継続】 ふれあいの郷エレベーター設置事業 61,500 千円 [高齢福祉課] P. 67

ふれあいの郷のエレベーターが老朽化しているため、改修を行います。工事期間中の利用者の利便性に配慮し、既存設置個所とは別の場所に新たに設置します。

【新規】 障害者福祉センターふじしろ外壁改修事業 25,980 千円

[障害福祉課] P. 57

障害者福祉センターふじしろは、平成 28 年 4 月から旧藤代保健センターの建物を使用しています。昭和 62 年に建設され築 30 年近くが経過し、老朽化が進んでいるため、外壁の全面改修を行います。

・市道改良事業

市道の改良工事を行い、居住環境の整備向上を図ります。

【継続】 西一・二丁目道路整備事業 55,461 千円 [道路建設課] P. 119

舗装の老朽化等により振動や騒音が生じている箇所について道路維持工事を行います。

【新規】 井野三丁目道路改良事業 17,232 千円 [道路建設課] P. 120

(仮称) 取手東部保育所及び地域子育て支援センター建設計画に基づいて、歩道を含めた道路改良工事に伴う、実施設計などの事前準備を行います。

【新規】 市之代道路改良事業 12,799 千円 [道路建設課] P. 120

幅員が狭い当該路線の安全を確保するため道路改良工事に伴う、路線測量や詳細設計などの事前準備を行います。

【継続】 山王上曾根道路改良事業 41,040 千円 [道路建設課] P. 120

地盤が軟弱で、舗装の損傷が激しい箇所について、道路改良工事を行います。

・橋梁架替事業

【継続】北浦川谷中第5号橋（仮称）相橋架替負担金 34,800千円

[管理課] P.118

県が実施している北浦川改修に合わせ、市道である橋梁の架替が必要になることから、負担割合に応じた負担を行い、住環境の向上を図ります。

・雨水排水対策事業

排水路の整備・改修等を行い、雨水による浸水被害の解消や居住環境の向上を図ります。

【継続】駒場一丁目雨水排水整備事業 12,587千円 [排水対策課] P.130

【継続】藤代横町雨水排水整備事業 68,857千円 [排水対策課] P.130

【継続】野々井地区雨水排水整備事業 30,639千円 [排水対策課] P.130

【継続】藤代地区雨水排水整備事業 16,338千円 [排水対策課] P.130

【継続】野々井大門地区雨水排水整備事業 19,623千円 [排水対策課] P.130

【継続】野々井前原雨水排水整備事業 23,385千円 [排水対策課] P.130

【継続】下高井水砂雨水排水整備事業 2,300千円 [排水対策課] P.130

・消防自動車の更新

【新規】水槽付消防自動車の購入 66,887千円 [消防本部・警防課] P.148

【新規】高規格救急自動車の購入 38,592千円 [消防本部・警防課] P.148

戸頭消防署に配備されている水槽付消防自動車は、平成8年の初度登録から21年が経過、また、同署の高規格救急自動車についても平成16年の初度登録から13年経過し、老朽化が著しいことから新たに車両を購入し、市民の安全を確保するため緊急時の対応に備えます。

・耐震性貯水槽の整備

【新規】耐震性貯水槽の整備 22,850千円 [消防本部・警防課] P.147

大地震等の大規模災害時にも使用できる耐震性貯水槽を整備し、市民の安全を確保します。

・消防団活動の充実

【新規】消防団員活動服整備事業 10,080千円 [消防本部・警防課] P.146

消防団員の服制基準及び消防団の装備基準が改正されたことに伴い、全消防団員に新基準の活動服を新規貸与します。併せて情報伝達に有効となるトランシーバーを全分団に配備し、消防団活動の充実を図り非常時に備えます。

【継続】消防ポンプ自動車の購入 36,639 千円 [消防本部・警防課] P. 147

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。平成 29 年度は、第 2 分団（取手一、二丁目地区）・第 28 分団（山王地区）の 2 台を予定しています。

【継続】消防団車庫改築工事 6,980 千円 [消防本部・総務課] P. 147

第 15 分団（野々井地区）、第 19 分団（桑原成沖、寺田成沖、常福、寺田新田地区）の消防団車庫は築 30 年以上を経過しており老朽化が著しいため改築し、地域住民の安全安心を守る消防団活動の充実に努めます。

・災害対策事業

【新規】災害時緊急用給水タンクの購入 1,331 千円 [安全安心対策課] P. 36

災害時は迅速な飲料水確保が必要となるため、速やかに給水ができる緊急用給水タンク(1t)を購入します。

《その他》

・健康づくり推進事業

【新規】健康づくりメニュー作成事業 2,000 千円 [健康づくり推進課] P. 52

スマートウェルネスとりでの柱である食育を推進するために、民間飲食店等と協力して健康づくりメニューを作成し、市内外に PR することで食育事業を推進します。

【新規】食育カレンダー作成事業 638 千円 [健康づくり推進課] P. 52

食育の推進の一環として食育カレンダーを作成します。保育所、幼稚園、小中学校等でも活用し、食育の普及に努めます。

【新規】自動血圧計設置事業 2,682 千円 [健康づくり推進課] P. 52

市民の健康づくりのさらなる推進のため、日常気軽に立ち寄ることができる市内の全公民館に、誰でも簡単に血圧を測ることができる自動式の血圧計を設置します。

【継続】健康づくり推進事業 2,695 千円 [健康づくり推進課] P. 52

市民の健康づくりを推進するために、健康に関するイベントや講演会を実施します。また、健康づくりの推進のために企画を立案し、関係各署と連携して健康づくりの機運を高めます。

【継続】ヘルスロード案内看板整備事業 3,332 千円 [健康づくり推進課] P. 52

県より指定を受けたヘルスロードに案内看板を設置し、健康の維持や増進に有効なウォーキングコースとして、積極的に活用を図ります。平成 29 年度は、3 コースに設置を行う予定です。

【新規】健康なまちづくり推進調査事業 5,001 千円 [保健センター] P. 90

将来にわたり市民が健康で生き生きと住み続けられるまちにするために、健康・市民協働を中心におき調査・分析を行い、取手市が取り組むべき方策の基礎資料を作成します。

・ **医療関連事業**

【継続】公的病院等運営費補助金 102,219 千円 [保健センター] P. 89

市民の健康を守り、医療環境の確保・充実を図るため、JA とりで総合医療センター及び取手北相馬保健医療センター医師会病院に運営費を補助します。

・ **高齢者福祉事業**

【新規】緊急通報システムコールセンター方式導入事業 14,765 千円

[高齢福祉課] P. 63

平成3年度から実施している緊急通報システムの現行の方式を見直し、コールセンター方式を導入します。通報先を消防署からセンターに移すことで、医師や看護師による専門的な相談も可能となるほか、安否センサーの設置も順次行っていきます。

・ **放射能対策事業**

【継続】放射能対策事業 20,631 千円 [環境対策課] P. 100

平成29年度は前年度に引き続き除染が完了した施設について、事後のモニタリングを継続して行います。

また、市立小中学校の給食食材及び完成品、一般家庭の食材について放射能検査を行います。